

思港

第4号

神奈川県立
港北高等学校
同窓会会報
平成22年1月1日
発行

平成二十一年度総会報告

去る9月5日、港北高校視聴覚室にて常任幹事会をめぐりびに定例総会が開催されました。

冒頭に渡辺副校長先生から「ご挨拶を頂き、続いて松本副会長から挨拶、諸報告が行われました。役員改選・事業案・予算案等は満場一致の拍手をもって承認されました。

質疑応答では「2年に一度の常任幹事会の頻度を増やしたい」と同窓会の活性化を図れないか」など、建設的なご意見・ご質問を頂戴いたしました。

これを受け、伊藤新会長は「5期から、今後は告知・連絡体制の整備をはじめ、同期会開催や在校生への教育への支援などにも取り組んでいきたい旨の挨拶がありました。



進行上では、創立40周年記念式典で上映された「写真でつづる港北高校今昔」の再映や校歌斉唱といった新たな演出もあり、在学時を懐かしむ声が上がっていました。

出席者会員数は2期生・4期生を中心に49名となりました。いずれの期も同期会の開催がきっかけとなり総会に足を運んで頂けたようです。今年も多くの年次で総会後にフチ同期会が開催されたようで、こうした動きが定例化しつつあることを大変うれしく思います。

総会は毎年9月の第一土曜日の15時から港北高校にて開催されます。母校を訪ねるいい機会ですので、皆さんもぜひ一度お越しください。

(事務局)

平成21・22年度(2009~10) 役員

会長	伊藤 隆 治	第15期生	新任
副会長	松本 剛	第11期生	新任
会計監査	遠藤 宏 和	第14期生	前任
	葛岡 美佐男	第4期生	前任
事務局長	黒木 剛	第32期生	前任
	三村 一郎	第4期生	前任
書記	宮村 圭瑞基	第38期生	新任
	永田 健二	第15期生	新任
会計	田村 千恵子	第2期生	新任
	福沢 次郎	第33期生	新任

平成21(2009)年度 予算

(収入の部)			
繰越金	平成20(2008)年度より	941,346円	
会費	38期生(231名)	231,000円	
雑収入	預金利子等	1,800円	
合計		1,174,146円	
(支出の部)			
消耗品費	文房具、封筒等	10,000円	
通信費	総会案内、会報配布等	70,000円	
印刷代	会報印刷	50,000円	
事業費	ホームページ運営費	84,000円	
積立金	港北高校周年事業寄付積立	50,000円	
予備費		910,146円	
合計		1,174,146円	

平成20(2008)年度 会計報告

		予算額	決算額	差し引き
(収入の部)				
繰越金	平成19(2007)年度より	969,216	969,216	0
会費	37期生(198名)	198,000	198,000	0
雑収入	利子	0	4,000	4,000
合計		1,167,216	1,171,216	4,000
(支出の部)				
消耗品費	文房具等	10,000	6,510	3,490
通信費	総会案内、会報配布等	70,000	53,100	16,900
印刷代	会報印刷	50,000	43,785	6,215
事業費	ホームページ運営費	84,000	76,475	7,525
積立金	港北高校周年事業寄付積立	50,000	50,000	0
予備費		903,216	0	903,216
合計		1,167,216	229,870	937,346
収入総額			1,171,216	
支出総額			229,870	
残額			941,346	

《同窓会POP完成!》

4年前に同窓会活動が再始動して以来の懸案だった同窓会ホームページが2009年春に完成しました。早速卒業生の皆さんから多くの同期会・クラス会の開催報告を頂きにぎわいを見せられます。また、会則や当「思港」のバックナンバーもご覧頂けます。今後やはり、同期会・クラス会の情報交換をメインのコンテンツにしていきたいと考えています。ご参加、ご報告の提供のほどよろしくお願い致します。

また、同窓会行事などの伝達用に「ニュースメール」を不定期に発行致します。トップページでメールアドレスとお誕生年月のみを入力して頂くだけで会員登録できますので、こちらでもぜひご利用ください。

同期会だより

深謝！

12期生 新免 勇士
NEOデザイン&
プロモーション株

去冬の用20日(日)、あまのりにも急ぐ、一方的な旧友からの誘いに乗りおよそ25年振りに母校の文化祭を訪れました。久しぶりに歩いた大倉山からの通学路。卒業記念アルバムそのまのエントランスと校舎の佇まい。鼻腔から吸い込む空気さえも、当時に戻ったような錯覚を覚えました。

駅で待ち合わせをした同期の仲間へ、まずは思い出の門前で記念撮影をし、校内へ向かいました。昇降口、下駄箱のレイアウト、中庭の先に臨む鶴見川の土手。ここを見ても懐かしさで一杯な感じが、何となくたまらません。

校内の催しはあまのりも私も留めずじまわね。後輩たちが、隣の1番棟「JAMES」同期会の教室に到着しました。

「じつはなやっしんの、まっしん知らしたかった」が私目

身の正直な感想でしたが、それ位、その企画は、素晴らしいものだと思えました。



上品な山手の奥様風、40過ぎて、イケイケの旦那の仕事のパートナーとなっている同窓生夫婦、病院向け商品のサブライヤー、鉄道会社の技官、コンピュータ会社の部長さん、鉄工所の副社長、あ、あと、高校の体育教師もいたな。そんな彼らが、25年の時を越えて、教室に用意された卒業記念のアルバムを開いて、大騒ぎしています。皆、時の経つのも忘れてすっかり笑顔です。最後は記念撮影でお開きとなりました。帰るも、そのまま流れ解散になる訳もなく、「コンピュータ

社の部長さん(前川君の母君が経営する、大倉山駅に向かう道すがらにある小料理屋さん)を無理矢理開いて貰って、暫く、アルコール漬けの歓談となりました。

このころ、少し草臥れてきた私自身に、こんなにも楽しい時間を作ってくれた同期生の仲間たちへ港北高校。
Thank you!!!

4期生同期会報告

4期生 大築 泰子

2009年1月3日(土) 12時より、新横浜プリンスホテルにて103名の参加の下、同期会を開催しました。

このように、たんの同期の方より一回り会が盛り上がりましたが、賛同者である20名の方が名を連ね、ご協力を頂けたおかげです。

特徴的なのは幹事代行会社のローレルさんにお世話になったことでしょうか。

(<http://www.dousoukaiseikou.com/> TEL:045-474-2706) 今回発起人の私、大築が同期会を思い立った理由が、「今迄

わなくては、会えない人がいるかもしれない」という気持ちのみです。通常は、会いたいなあで終わってしまいましたが、「会おう」と考えました。しかし、わざわざ行くことはしないで、希望を叶えるには、

↓ 幹事代行業者の利用!!!



幹事代行とは、同窓会の実施をお手伝いしてくれる業者さんです。今回は、地元の業者であり、依頼人の希望を最優先していただけるローレルさんを選びました。

おおまかなタイムスケジュールを載せましたので、参考にしてください。

- ▽2008年8月 同期会を発案、人望の厚い人物に連絡(嶋村農会議員「コンタクト」)
- ▽9月上旬 賛同者の第1回会合実施・・・同期会開催の承諾・開催日程・会費の決定
- ▽9月末 幹事代行業者の選出・・・幹事代行業者との折衝・契約・情報の提供。
- 開催希望場所への折衝を依頼
- ▽10月4日 同期会用の掲示板開設(幹事代行業者が実施)
- ▽11月上旬 開催任復はがきの送付開始(幹事代行業者が実施)。
- 掲示板での情報を活用しはがきの再送(幹事代行業者が実施)・・・幹事代行からの報告を受け、確認連絡は実施
- ▽12月上旬 最終確認打ち合わせ
- ▽2009年1月3日 開催・・・受付は賛同者が実施
- 同会進行は幹事代行業者が実施
- △会費 10,000円 (代行費を含みます)
- △...:じつはなやっしんの、まっしん知らしたかった」が私目
- △...:同期会開催の教室に到着しました。
- △...:帰るも、そのまま流れ解散になる訳もなく、「コンピュータ
- △...:同期会を開催しました。
- △...:このように、たんの同期の方より一回り会が盛り上がりましたが、賛同者である20名の方が名を連ね、ご協力を頂けたおかげです。
- △...:特徴的なのは幹事代行会社のローレルさんにお世話になったことでしょうか。
- △...:(<http://www.dousoukaiseikou.com/> TEL:045-474-2706) 今回発起人の私、大築が同期会を思い立った理由が、「今迄
- △...:わなくては、会えない人がいるかもしれない」という気持ちのみです。通常は、会いたいなあで終わってしまいましたが、「会おう」と考えました。しかし、わざわざ行くことはしないで、希望を叶えるには、
- △...:↓ 幹事代行業者の利用!!!
- △...:幹事代行とは、同窓会の実施をお手伝いしてくれる業者さんです。今回は、地元の業者であり、依頼人の希望を最優先していただけるローレルさんを選びました。
- △...:おおまかなタイムスケジュールを載せましたので、参考にしてください。
- △...:▽2008年8月 同期会を発案、人望の厚い人物に連絡(嶋村農会議員「コンタクト」)
- △...:▽9月上旬 賛同者の第1回会合実施・・・同期会開催の承諾・開催日程・会費の決定
- △...:▽9月末 幹事代行業者の選出・・・幹事代行業者との折衝・契約・情報の提供。
- △...:開催希望場所への折衝を依頼
- △...:▽10月4日 同期会用の掲示板開設(幹事代行業者が実施)
- △...:▽11月上旬 開催任復はがきの送付開始(幹事代行業者が実施)。
- △...:掲示板での情報を活用しはがきの再送(幹事代行業者が実施)・・・幹事代行からの報告を受け、確認連絡は実施
- △...:▽12月上旬 最終確認打ち合わせ
- △...:▽2009年1月3日 開催・・・受付は賛同者が実施
- △...:同会進行は幹事代行業者が実施
- △...:△会費 10,000円 (代行費を含みます)
- △...:△...:じつはなやっしんの、まっしん知らしたかった」が私目
- △...:△...:同期会開催の教室に到着しました。
- △...:△...:帰るも、そのまま流れ解散になる訳もなく、「コンピュータ
- △...:△...:同期会を開催しました。
- △...:△...:このように、たんの同期の方より一回り会が盛り上がりましたが、賛同者である20名の方が名を連ね、ご協力を頂けたおかげです。
- △...:△...:特徴的なのは幹事代行会社のローレルさんにお世話になったことでしょうか。
- △...:△...:(<http://www.dousoukaiseikou.com/> TEL:045-474-2706) 今回発起人の私、大築が同期会を思い立った理由が、「今迄

《思港祭 参加報告》

さわやかな秋晴れの週末、第300回思港祭を迎えました。

同窓会では3年3組の教室をお借りし、昨年に引き続き2度目の出展を行いました。



今年は歴代卒業アルバムに加え、各界で活躍されている卒業生の紹介パネル・著作物の展示と、パソコン&プロジェクトによるホームページの紹介および「写真でつづる港北高校の今昔」の展示を新たに盛り込み、2日間で延べ100名を超えての来場の皆さんに十分楽しんでいただけた様子でした。

在校生は港北卒業生の先生の高校時代の卒業写真を見つけて盛り上がり、年配の卒業生は若かりし頃の友を探して盛り上がり、またPTA、教職員の皆さん、また卒業生同士のご夫婦親子の代の港北卒業生の方々に多数多くお越し頂き、世代を超

えて同窓生が集つて醍醐味を味わえました。

そして庄巻は日曜日の午後

12期生の皆さんが一度に大勢来られました。ほんの数日前にインターネットで、この催しに気がくれた方が声を掛け皆さん数十年ぶりに集められたこのことで部屋いっぱい12期生で大盛り上がりとなりました。聞けばやはり校舎の建て替えが皆さんを大きく衝き動かしたとのこと・・・現校舎での思港祭開催は今年で最後になるかもしれないと思つて寂しい限りです。あらためましてご来場の皆さんそして学校関係者各位に感謝申し上げます！

(会計 田村千恵子)



同窓会員の近況

『大学に入ってみて』

38期生 宮村 圭瑞樹

私は現在、法政大学の東小金井キャンパスに通っている大学生です。2008年度卒という事で、この港北高校を卒業してからまだ1年と経っていません。なので港北高校の教室で過ごしていた日々がまだまだ新鮮です。とは言えだいぶ月日も流れ、高校までとは少し勝手の違う大学の生活にもようやく慣れてきました。そんな中もう2年生になるかと思つと本当に時が経つのは早いものです。

今回は私が大学に入つて感じた事をお話させていただきたいと思つています。

まず大学に入つてから一番大変だった事は学校が遠くなり通学時間も片道2時間弱とかなり長くなった事です。そのくらいで何を言ってるんだと激を飛ばして下さる方もいると思つますが、正直毎日面倒くさいです。高校時代から電車で通っていましたが1限から授業がある日にはそれまでには経験のなかつた

通勤ラッシュがあり、これには

今も本気で挫けそうです。世の

お父さんのすごさを知りました

(笑)今ではなるべく1限の授業は取らないようにしています。

それから私は工学部で電気電子工学科に在籍しているのですが、最近高校でやってきた数学や物理はこのためにやってきたのかという事が少いすつ見えてきた気がしています。理系のくせにと思われるかもしれませんが、私自身こんなこと何にやるのか、掛け算、割り算まで出来れば十分じゃないか！と言つタイプだったので、今までやってきた事の使い道がだんだんとわかってきて嬉しいのです。

最後に大学と言えはやはり広い教室に長い机で授業をするってイメージがありますよね。それはそれで大学っぽくて良いのですが、やはり私は港北高校のあの教室にとても愛着が湧き好きでした。たまに無性に恋しくなつてしまいます。まだ高校生から抜け出せてないのかもしれないね。

拙い文章で申し訳ありませんでしたが、これで終わらせていただきたいと思つています。ありがとうございました。

編集後記

今号より題字を変更しました。

毛筆ということではと来た方も

いらつしやるかと思つますが、長年にわたり港北高校で教鞭をとられた書道の酒井洋先生に揮毫をお願い致しました。

年末のお忙しい中、突然のお願いにもかかわらず、快諾頂きました先生に、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

総会開催の直前に、校舎の耐震対策工事の計画が決まりました。

グラウンドに面した本校舎が取り壊しのうえ建て替えられ、他の棟は耐震補強工事が行われます。すでにプレハブの仮校舎が陸上トラックの上に建てられており、今年の春から利用開始となります。

取り壊し・建て替えの時期は数年後となる予定です。校舎内への立ち入りはできなくなりますが、見納めに学校を訪問してみたいかがでしょうか？

新たに役員となり、数十年ぶりに母校に足を運ぶ機会が訪れました。スリッパ履きの見知らぬおじさんおばさんである私達ですが、廊下ですれ違ふ生徒さんは皆「こんにちは」と明るく挨拶してくれます。この礼儀止しさに、いつも嬉しい気分になられます。